

問題番号	2	変更仕様書	頁 (1 / 8)
------	---	-------	-------------

項 番	変更／追加	変更または追加仕様
1.1	追加	関数構成図に“個人計測データ初期化处理”(clear_data)を追加する。
1.3	変更	関数構成図の“コード・データ対照表読み処理”(codedata_tbl_read)を 共通ルーチンにする。
1.5	追加	関数構成図に“1. 5. 個人計測データ初期化处理”を追加する。
3.3.3 [採点対象]	変更	コード・データ対照表読みを共通プログラムに変更する。
	追加	個人計測データ初期化，個人計測データ表情報初期化を追加する。
4.5	追加	個人計測データ初期化处理を追加する。



問題番号	2	変更仕様書	頁 (2 / 8)
------	---	-------	-------------

項 番	変更／追加	変更または追加仕様
4.5.1 [採点対象]	追加	<p>個人計測データ初期化を追加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> コード・データ対照表読み込み処理 (<code>codedata_tbl_read</code>) を呼び出し、コード・データ対照表ファイルを読み込む。 「計測データを初期化する会員コードを入力してください(E:終了)」と表示し、計測データを初期化する会員コードを入力する。ここで、'E' もしくは'e' が入力された場合は、個人計測データ初期化処理を終了する。そうでない場合は、入力された会員コードに対して以下の入力チェックを行う。 <ol style="list-style-type: none"> ニューメリック・チェックを行い、数値以外が入力されたら「数値以外が入力されました」と表示し、再入力する。 値範囲チェックを行い、1～200 (<code>MEMBER_MAX</code>) 以外の値が入力されたら「1～200 以外の値が入力されました」と表示し、再入力する。 会員存在チェックについては、コード・データ対照表のデータを参照して行い、会員登録されていない場合は「指定された会員は存在しません」と表示し、再入力する。 個人計測データ表読み込み処理 (<code>kojin_data_read</code>) を呼び出し、指定された会員の個人計測データを取得する。ただし、計測回数が0の場合は「指定された会員の計測データはありません」と表示し、再入力する。また、個人計測データ表読み込みに失敗した場合は、個人計測データ初期化処理を終了する。 個人計測データ表示処理 (<code>kojin_data_disp</code>) を呼び出し、指定された会員の個人計測データを表示する。 確認メッセージ「上のデータを初期化します。よろしいですか(Y/N)」と表示して、実行確認入力処理 (<code>kakunin_input</code>) を呼び出す。戻り値が <code>OK</code> なら個人計測データ表情報初期化処理 (<code>codedata_tbl_clear</code>) を呼び出して、指定された会員の計測データを初期化する。戻り値が <code>OK</code> でないなら、会員コードを再入力する。 個人計測データ表情報初期化に成功した場合は、「会員コード(###)の計測データを初期化しました」と表示し、会員コードを再入力する。ここで、###部分には対象の会員コードを表示する。個人計測データ表情報初期化に失敗した場合は、個人計測データ初期化処理を終了する。 <p>【書式】</p> <pre>int clear_data(void)</pre> <p>【パラメータ】</p> <p>なし</p> <p>【戻り値】</p> <p><code>OK(0)</code> : 正常終了 <code>NG(-1)</code> : エラー</p>



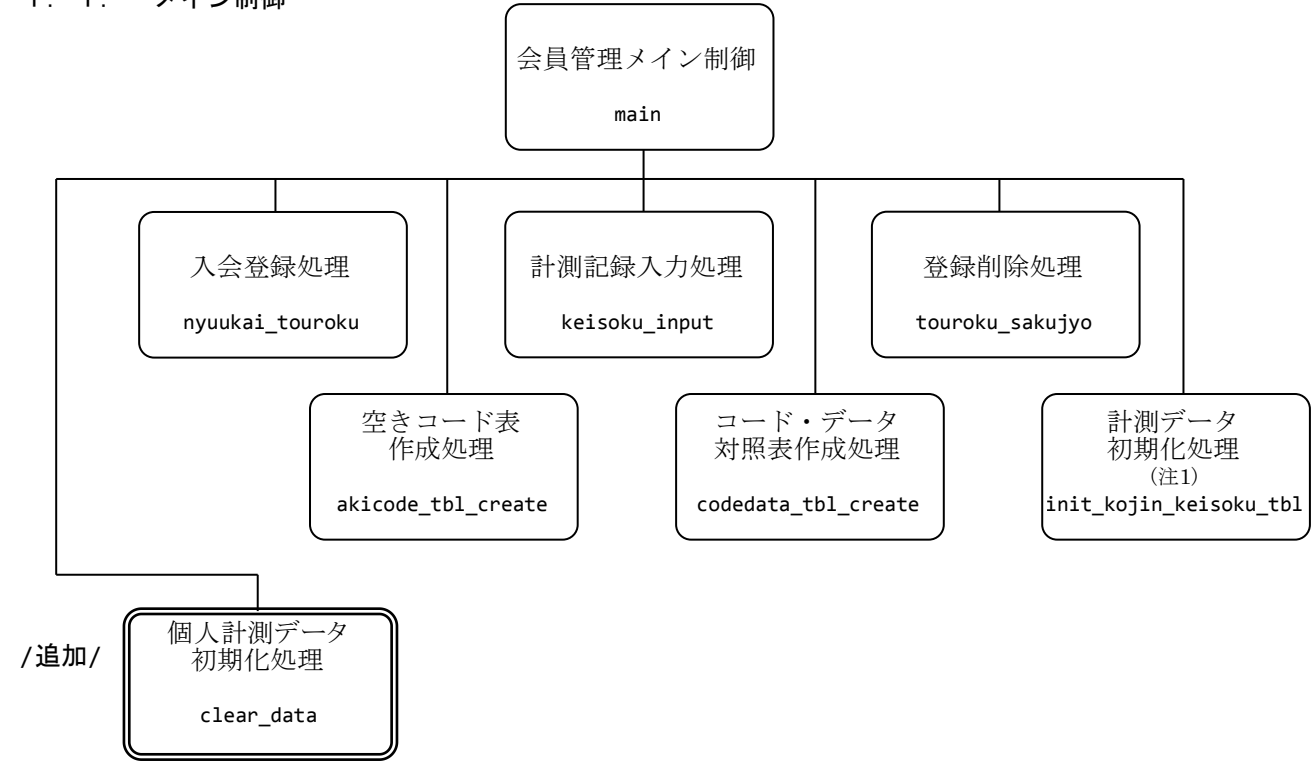
問題番号	2	変更仕様書	頁 (3 / 8)
------	---	-------	-------------

項 番	変更／追加	変更または追加仕様
4.5.2 [採点対象]	追加	<p>個人計測データ表情報初期化を初期化する。</p> <ul style="list-style-type: none">計測データ表ファイルをオープンし、書込み位置を、対象の会員コードの情報の先頭へ移動（シーク）する。計測データ初期化处理（<code>init_kojin_keisoku_tbl</code>）を呼び出し、取得した初期化計測データに対し、引数で指定された会員コードを設定する。初期化計測データを計測データ表に書き込む。 <p>【書式】</p> <pre>int codedata_tbl_clear(int kaiin_code)</pre> <p>【パラメータ】</p> <pre>int kaiin_code : 会員コード</pre> <p>【戻り値】</p> <p>OK(0) : 正常終了</p> <p>NG(-1) : エラー</p>



1. 関数構成図

1. 1. メイン制御



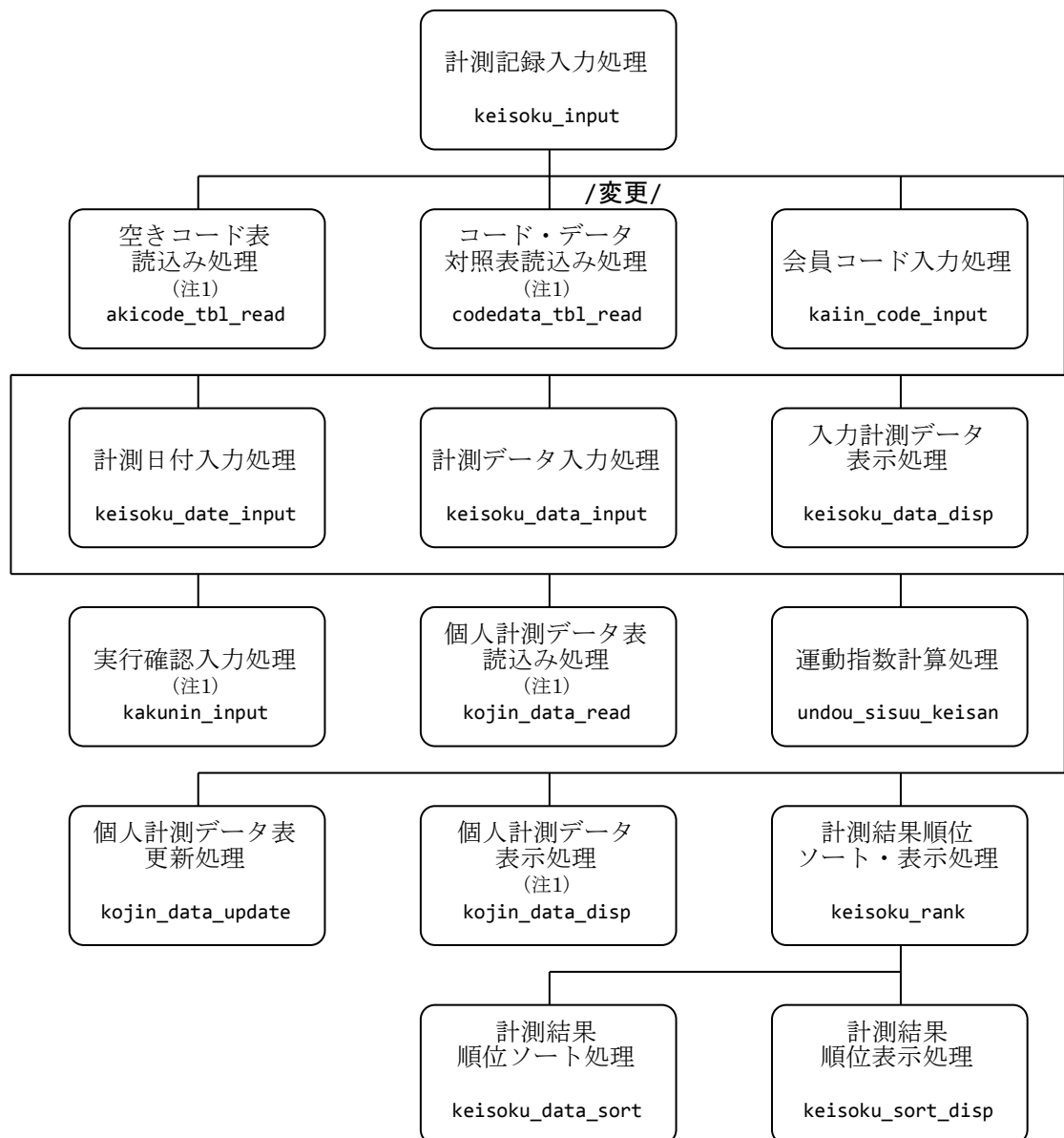
注1：共通ルーチン

※ 採点対象外です。



問題番号	2	変更仕様書	頁 (5 / 8)
------	---	-------	-------------

1. 3. 計測記録入力処理



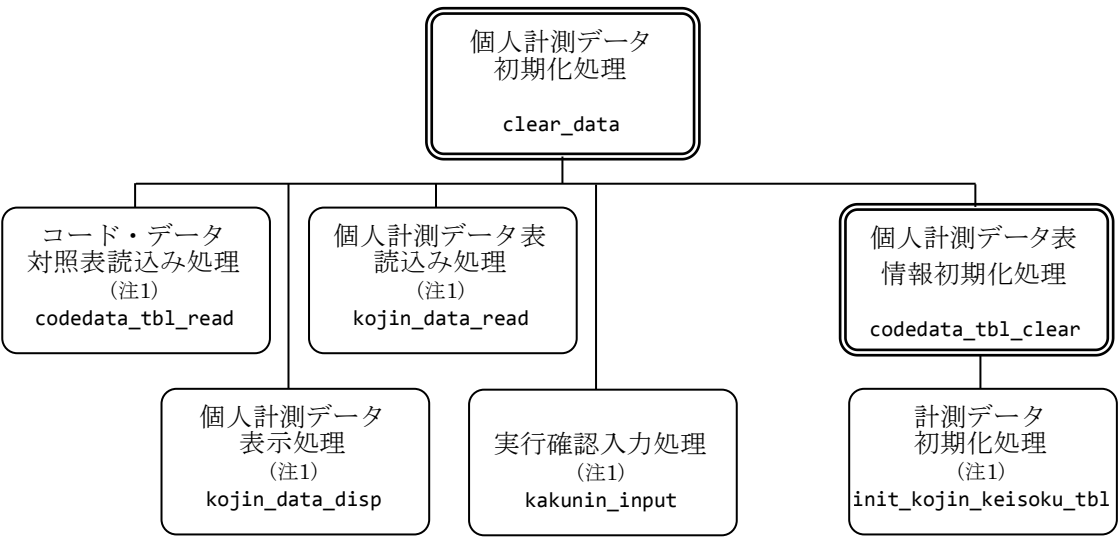
注1：共通ルーチン

※ 採点対象外です。



問題番号	2	変更仕様書	頁 (6 / 8)
------	---	-------	-------------

1. 5. 個人計測データ初期化処理 /新規追加/



注1：共通ルーチン

※ 採点対象外です。

3. 3. 3. 計測記録入力処理プログラム (keisoku.c) [採点対象]

・ keisoku_input	計測記録入力処理
/変更/ ・ codedata_tbl_read	コード・データ対照表読み込み (共通プログラム)
・ kaiin_code_input	会員コード入力
・ keisoku_date_input	計測日付入力
・ keisoku_data_input	計測データ入力
・ keisoku_data_disp	入力計測データ表示
・ undou_sisuu_keisan	運動指数計算
・ kojim_data_update	個人計測データ表更新
・ keisoku_rank	計測結果順位ソート・表示
・ keisoku_data_sort	計測結果順位ソート
・ keisoku_sort_disp	計測結果順位表示
/追加/ ・ clear_data	個人計測データ初期化
/追加/ ・ codedata_tbl_clear	個人計測データ表情報初期化



4. 5. 個人計測データ初期化処理

/新規追加/

4. 5. 1. 個人計測データ初期化 [採点対象]

/新規追加/

書式	int clear_data(void)
パラメータ	なし
戻り値	OK(0) : 正常終了 NG(-1) : エラー
処理概要	<ul style="list-style-type: none"> ・コード・データ対照表読み込み処理 (codedata_tbl_read) を呼び出し、コード・データ対照表ファイルを読み込む。 ・「計測データを初期化する会員コードを入力してください(E:終了)」と表示し、計測データを初期化する会員コードを入力する。ここで、'E'もしくは'e'が入力された場合は、個人計測データ初期化処理を終了する。そうでない場合は、入力された会員コードに対して以下の入力チェックを行う。 <ol style="list-style-type: none"> 1. ニューメリック・チェックを行い、数値以外が入力されたら「数値以外が入力されました」と表示し、再入力する。 2. 値範囲チェックを行い、1～200 (MEMBER_MAX) 以外の値が入力された「1～200 以外の値が入力されました」と表示し、再入力する。 3. 会員存在チェックについては、コード・データ対照表のデータを参照して行い、会員登録されていない場合は「指定された会員は存在しません」と表示し、再入力する。 4. 個人計測データ表読み込み処理 (kojin_data_read) を呼び出し、指定された会員の個人計測データを取得する。ただし、計測回数が 0 の場合は「指定された会員の計測データはありません」と表示し再入力する。また、個人計測データ表読み込みに失敗した場合は、個人計測データ初期化処理を終了する。 ・個人計測データ表示処理 (kojin_data_disp) を呼び出し、指定された会員の個人計測データを表示する。 ・確認メッセージ「上のデータを初期化します。よろしいですか(Y/N)」と表示して、実行確認入力処理 (kakunin_input) を呼び出す。戻り値が OK なら個人計測データ表情報初期化処理 (codedata_tbl_clear) を呼び出して、指定された会員の計測データを初期化する。戻り値が OK でないなら、会員コードを再入力する。 ・個人計測データ表情報初期化に成功した場合は、「会員コード(####)の計測データを初期化しました」と表示し、会員コードを再入力する。ここで、####部分には対象の会員コードを表示する。個人計測データ表情報初期化に失敗した場合は、個人計測データ初期化処理を終了する。

問題番号	2	変更仕様書	頁 (8 / 8)
------	---	-------	-------------

4. 5. 2. 個人計測データ表情報初期化 [採点対象] /新規追加/

書式	int codedata_tbl_clear(int kaiin_code)
パラメータ	int kaiin_code : 会員コード
戻り値	OK(0) : 正常終了 NG(-1) : エラー
処理概要	<ul style="list-style-type: none">・計測データ表ファイルをオープンし、書き込み位置を、対象の会員コードの情報の先頭へ移動（シーク）する。・計測データ初期化処理（init_kojin_keisoku_tbl）を呼び出し、取得した初期化計測データに対し、引数で指定された会員コードを設定する。・初期化計測データを計測データ表に書き込む。

